

## Information

7/16 ㊤ 帰国子女対象説明会 14:30～  
@小ホール

9/15 ㊤ オンデマンド学校説明会  
@本校公式サイト

10/29 ㊤ 学校説明会 10:00～  
@シンフォニーホール

11/5 ㊤ 学校説明会 10:00～・14:30～  
@シンフォニーホール

11/19 ㊤ 学校説明会 10:00～・14:30～  
@シンフォニーホール

11/26 ㊤ 学校説明会 14:30～  
@シンフォニーホール

オンデマンドを除き、全て定員のある事前WEB予約制です。詳細は学園公式サイトでご確認ください。  
※今後、日程等が変更になる場合がありますので、学園公式サイトで最新情報をご確認ください。



## Access

### 電車

電車	バス	徒歩	目的地
東急田園都市線「青葉台駅」下車	「桐蔭学園前」行き 15分	「桐蔭学園前」下車	桐蔭学園高等学校
東急田園都市線「市が尾駅」下車	「桐蔭学園前」行き 10分	「桐蔭学園前」下車	
東急田園都市線「あざみ野駅」下車	「すすき野団地」行き 10分	「もみの木台」下車 徒歩10分	
小田急線「柿生駅」下車	「桐蔭学園」行き 15-20分	「桐蔭学園」下車	
小田急線「新百合ヶ丘駅」下車	「あざみ野駅」行き 20分	「もみの木台」下車 徒歩10分	
横浜市営地下鉄ブルーライン「あざみ野駅」下車	「すすき野団地」行き 10分	「もみの木台」下車 徒歩10分	



学校法人桐蔭学園

### 桐蔭学園高等学校

〒225-8502 神奈川県横浜市青葉区鉄町1614番地  
TEL 045-971-1411(代表)

<http://toin.ac.jp/high/>

Website



Facebook



YouTube



# TOIN GAKUEN

senior high school  
navigation book 2023

桐蔭学園高等学校



## わたしの夢が、未来を照らす。

変化が繰り返されるこれからの社会を  
自分らしく歩き続けていくために。  
私たち桐蔭学園は、“新しい進学校”として  
未来と向き合うあなたの夢を育てていきます。



## 志望する進路に対応する3コース

### プログレスコース

医学部を含む  
難関国立大学への  
進学に対応するコース

### アドバンスコース

国公立大学・早慶等  
難関私立大学への  
進学に対応するコース

### スタンダードコース

国立大学・  
私立大学への  
進学に対応するコース

# Three Main Components

桐蔭学園では、「新しい進学校のカたち」として「アクティブラーニング型授業」「探究(未来への扉)」「キャリア教育」からなる3つの柱を掲げ、グローバル化や技術革新が進む“これからの社会”を主体的に生き抜くための資質・能力を養います。

## 1 アクティブ ラーニング型授業

知識の習得はもちろん、対話を通して自主性や多様な意見に耳を傾ける力、チームで問題解決をする力を育てます。

## 2 探究 (未来への扉)

情報整理・分析のための基礎的なスキルから、論文をまとめて発表する力までを体系的に学びます。

## 3 キャリア教育

自分自身を見つめ直しながら、さまざまな学校行事を通して未来の姿を思い描くことで「成長し続ける力」を育みます。

## 1年生 出会い

Spring Summer Autumn Winter

オリエンテーション  
新入生歓迎会(部活動)  
国内語学研修

三者面談  
ジョブシャドウイング

卒業生ガイダンス  
鵬翔祭(学園祭)

文理選択  
ホームルーム替え

## 2年生 挑戦

Spring Summer Autumn Winter

夏期講習  
校外講習(宿泊)  
研究室シャドウイング

鵬翔祭(学園祭)  
「未来への扉」発表会

卒業生ガイダンス  
修学旅行

## 3年生 自己実現へ

Spring Summer Autumn Winter

プレゼン型三者面談  
キャリア宣言

夏期講習

特別編成授業(直前対策)

3年間の学び



放課後の学習支援プログラム

受験サポート講習

受験突破講習

## アクティブラーニング型授業

一人ひとりが身につけた確かな知識を、主体的・対話的な取り組みを通して「深い学び」へと発展。社会でも活躍できる人物を育てます。



### 「個」と「協働」の学びで 「わかったつもり」を「わかった」へ

授業の冒頭に「今日の授業では何を学ぶのか」を明確にした後、復習テストで基礎知識が身についているかを確認。中盤にはグループワークなど「協働」を中心とした学びで多様な意見や考え方に触れ、視野を広げます。最後に、授業を通して学んだことや、自分の考えの変化を記録する「ふり返り」を行うことで「個」の学びへと落とし込み、アクティブラーニングを通して生涯にわたり必要とされる資質・能力を養成します。

個

- 「今日の授業では何を学ぶのか」を明確に
- 復習テストで基礎知識の習得を確認



協働

- 思考力・判断力・表現力を育てる  
ペアワークやグループワーク、発表



個

- 「本時の目標」が達成できたかをふり返る
- 他者の意見による自分の考えの変化を記録

### Student's voice



楊 子儀さん  
2年

豊かな発想を身につけ、  
友人と共に成長できる時間。

解答がない問題に向き合い、自分たちなりの解決に導く時間は、どれも深く印象に残るものばかりです。友達と意見を交換したり、アイデアを出し合ったりする過程で、話すことが苦手だった私も自信を持つことができました。ここで得た協調性や思考力を活かして、将来は国際関係の仕事に就きたいと考えています。



今野 昌幸さん  
2年

対話から生まれる  
深い学びがあります。

授業内で意見を交換することで、理解がより一層深まっていると感じます。新たな考え方や違う角度からの知見を得ると「そういう意見もあるのか!」と驚きがたくさんありました。意見を伝えるためには説明できるほどの理解が必要です。だからこそ、考えをまとめわかりやすく伝える力が身についたと感じます。

## 探究(未来への扉)

自分の好きなことと真剣に向き合いながら、問題を解決に導く力を育成。  
問い続け、学び続ける中で、未来につながる基盤を身につけます。

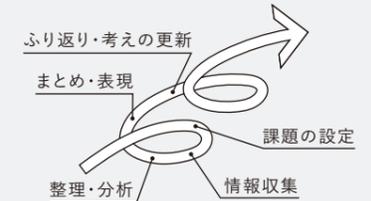


### 「未来への扉」を開くための 基盤となる力を身につける

「未来への扉(通称みらとび)」では、探究の基礎的スキルである課題の発見の方法、情報の収集、整理の方法、発表の技術などを学んだ後、自分の興味関心に合った「ゼミ」に所属。これからの社会を生き抜いていくために求められる、自分で世界を分析し、問いを立て、他者と力を合わせて問題を解決していく力を養成します。

### 探究のプロセス

探究は、【課題の設定】【情報収集】【整理・分析】【まとめ・表現】【ふり返り・考えの更新】という5つの活動を繰り返しスパイラルに行います。探究的な学習技能は学習内容を発展させつつ複数回繰り返すように学んでいきます。



### Student's voice



竹本 彩紗さん  
2年

学力にとらわれず、  
「研究したいこと」で見つけた進路。

漠然と教員を目指していた私は「保幼小中接続」に関して研究を行うことに決めました。大学で資格を取得することしか考えていませんでしたが、研究を通じて、大学で何を学び、研究するかの重要性に気づくことができました。自分の将来に向き合い、進学したい大学を見つけることもでき、有意義な時間を過ごせました。



仲田 昌平さん  
3年

単なる調べ学習で終わらない  
桐蔭学園のみらとび。

私は「コロナ禍におけるスポーツの価値」というテーマで研究を行いました。全員が個性的なテーマで探究しているため、常に学びを吸収でき、自分の探究内容を向上させるヒントが隠されています。それをもとにさらに良い探究・論文作成に繋げることができました。大学入学後を見据えた学びはここでしか得られない体験です。

## キャリア教育

さまざまなイベントや日常生活を通して、自分の考えや夢を伝え合いながら  
多様な体験を積み重ね、「成長し続ける自分」と出会います。

### 「豊富な交流」と「日々の積み重ね」 それが、桐蔭ならではのキャリア教育

各方面で活躍する5万人以上の卒業生がいる桐蔭学園の人脈を生かした交流会をはじめ、さまざまな学校行事を通して社会性を身につけながら、自分の未来の姿を思い描きます。さらに、毎日のホームルームでは生活のふり返りを行うことで今の自分を客観的に見つめ、未来のあるべき自分の姿と結び付ける力「成長し続ける力」を育成します。

#### ジョブシャドウイング

働く大人に一日同行することで、将来の働き方・生き方を考えます。



#### 研究室シャドウイング

大学での学びに触れ、今の自分が何を身につけるべきかを考えます。



#### キャリア宣言

自分の歩むべき道を判断し、その進路・決意を宣言します。



## アフタースクール

放課後の活動の総称であるアフタースクール。その柱の一つであるグローバルラウンジでは、友人たちと英語に触れながら世界へと目を向けるきっかけを創出します。また、高大連携企画や特別講習のほか、さまざまな学校行事に向けた委員会活動もアフタースクールとして行われます。

## Overseas Training Program

本校は、アメリカの名門校であるチョート校(ケネディ元大統領の出身校)などと提携交換留学制度を有しており、希望者は選考試験を経て参加できます。また、校内のToin English Village(桐蔭英語村)や、短期・春期研修、1年間の長期留学に参加することも可能です。

## 大学合格実績(2022年4月時点)

行ける大学ではなく、学びたいことを学べる大学への進学を目指して。  
多くの先輩たちが夢への一歩を踏み出しています。



### プログレスコース合格実績(現役進学率84.5%)

- 国公立大 54名 (東大1・東工大2・一橋大1・お茶の水女子大2・横国大 12・都立大9・横浜市大2など)
- 医学科 6名 (国公立2・防医1・私立3)
- 薬学部 12名 (千葉大1など)
- 看護系 9名 (横浜市大1・国立看護大1など)

※推薦型・総合型では計24名の合格

### アドバンスコース合格実績(現役進学率80.7%)

- 国公立大 21名 (東京工業大・一橋大・横国大・横浜市大など)
- 早稲田大 12名
- 上智大 6名
- GMARCH 135名
- 女子大 74名
- 慶應義塾大 8名
- 東京理科大 13名
- 医歯薬看護系 68名

※推薦型・総合型では計125名の合格

### スタンダードコース合格実績(現役進学率86.2%)

- 国公立大 7名 (横浜市大・東京学芸大・千葉大など)
- 早慶上理 7名
- 明治大 6名
- 立教大 3名
- 法政大 11名
- 中央大 13名
- 学習院大 3名
- 青山学院大 10名
- 女子大 29名
- 医歯薬看護系 10名
- 日東駒専 59名

※推薦型・総合型では計117名の合格

## Graduate's voice(2022年3月卒業)



アドバンスコースから  
横浜国立大学へ  
杉山 和輝さん

探究での、自分で仮説を立て検証法を考えてそれを実行し、また次の実験につなげるという経験は、大学でも活かしています。また桐蔭学園での生活は、多様な個性・価値観を持つ人たちと接する中で互いに刺激し合えた3年間でした。将来はそういった多様性に対して柔軟に対応できる教師になりたいと思っています。



スタンダードコースから  
青山学院大学へ  
井村 夏子さん

私は、クラブ活動を高3の6月まで続けました。勉強との両立は大変でしたが、友人と一緒に頑張ることができました。先生の数も多く、質問に行くとすぐに解決することができます。クラブ活動では部長として、皆に気を配りながら部員をまとめることを心がけました。忙しい3年間でしたが大切なことを多く学びました。

# School Life at TOIN

3年間の学校生活には、生徒一人ひとりが自分らしく輝ける場面がたくさん。  
桐蔭学園ならではの部活動・行事・制服について紹介します。

## Clubs

毎年、全国大会で実績を残す部もあるほど、桐蔭学園では部活動も盛んです。  
一生涯続く友情や人間性を育みながら、新たな可能性を広げることができます。



吹奏楽／写真／天文／囲碁／将棋／生物／美術／書道／文芸／鉄道研究／化学／電気工作／インターアクト／演劇／漫画研究／数楽研究会／軽音楽／器楽／グリー／コンピューター／混声合唱／和太鼓／茶道／園芸／華道／箏曲／料理研究／競技かるた



硬式野球／サッカー／ラグビー／剣道／柔道／バスケットボール／ハンドボール／バレーボール／軟式野球／卓球／硬式テニス／ソフトテニス／陸上競技／少林寺拳法／バドミントン／水泳／体操／スキー／ソフトボール／アウトドア／弓道／ダンス／ラクロス

## Event / 年間行事

学校生活において重要なことは、「勉強」だけではありません。年間を通して行われる様々な行事での経験から、主体性、リーダーシップ、協働性、生きる力などを身につけ、生徒同士互いに磨き合います。

- |                     |               |                 |
|---------------------|---------------|-----------------|
| 4 オリエンテーション・入学式・始業式 | 8 校外宿泊講習(2年)  | 1 特別編成授業(3年)    |
| プレゼン型三者面談(3年)       | 9 鵬翔祭(学園祭)    | 2 校内実力テスト(1・2年) |
| 交通安全教室              | 10 保護者会       | 3 学年末考査(1・2年)   |
| 遠足(1年)              | 「未来への扉」発表会    | 卒業証書授与式         |
| 新入生歓迎会・部活動紹介        | 11 2学期末考査     | 修学旅行(2年)        |
| 学園一斉合同避難訓練          | (3年は学年末考査)    | 修了式             |
| 5 スポーツ競技会           | 12 特別編成授業(3年) | 春休み             |
| 6 校内実力テスト(3年)       | 冬休み           |                 |
| 保護者会・保護者授業参観        |               |                 |
| 7 1学期末考査            |               |                 |
| 夏休み                 |               |                 |
| 夏期講習(2年)            |               |                 |
| 三者面談(1年)            |               |                 |



## Uniform / 制服

女子はスカート・スラックス、リボン・ネクタイ好きなスタイルを選べます。



### Autumn, Winter & Spring

桐蔭学園オリジナルの青いエンブレム(男子)とボタンが特徴的な、ネイビーの洗練されたスーツスタイル。機能性・耐久性・着心地を重視し、ご家庭でも洗える生地で作られています。



### Summer

抗菌防臭・消臭・吸汗速乾・防汚・UVカット・透け防止・ノーアイロンと機能が満載のシャツを着用。女子は、通年服としてLOCHCARRON社がデザインしたタータンチェック柄のスカートも着用できます。



anello®とTOINGAKUENの  
コラボレーション  
通学用バックパック、大好評!

成長過程の生徒たちの身体のバランスを守ることを重視し、生地・デザイン・機能性等細部にまでこだわったスクールバックパックが通学用バッグとして選べます。



# Academic Environment

桐蔭学園の緑豊かつ広大なキャンパスは、四季折々の変化を感じ取ることができ、生徒たちが伸び伸びと学校生活を過ごせる最新の教育施設・設備が充実。シンフォニーホール、図書室、食堂などに加え、全天候型陸上グラウンド、体育館なども完備しています。

Googleマップで「桐蔭学園」と検索すると、  
ストリートビューと360°ビューで  
詳細が見られます！



Academic Environment

# Mission & Vision

桐蔭学園の門をくぐってくる生徒たちは、その誰もが「磨かれざる原石」。  
私たちは、生徒一人ひとりが変化の激しい社会にもしっかりと適応し、地に足をつけ、自らの人生を切り拓いていけるための自立的学習能力を育てることを目指しています。

## 建学の精神

社会連帯を基調とした、義務を実行する自由人たれ。  
学問に徹し、求学の精神の持ち主たれ。  
道義の精神を高揚し、誇り高き人格者たれ。  
国を愛し、民族を愛する国民たれ。  
自然を愛し、平和を愛する国際人たれ。

## 校訓

すべてのことに「まこと」をつくそう。  
最後までやり抜く「強い意志」を養おう。

## 桐蔭学園の校章

桐蔭学園の校章は、五三の桐(ごさんのきり)です。初代理事長の母校、旧制東京高等師範学校(現・筑波大学)の校章にちなんでいます。桐には、瑞鳥、鳳凰(ほうおう)が宿るとされています。千里万里を天翔(あまかけ)る前に、鳳凰がその力を養うのが桐樹の蔭(かげ)です。緑の高台に陽光を浴びて白亜の校舎が点在し、その間に広がる広大なグラウンドは、まさに桐樹の蔭。学校創立以来、その「力」は年ごとに飛躍しており、鳳(おとり)のひなは、この桐の蔭から次々と飛び立っています。



Mission & Vision



↑学園歌が聴けます



A棟校舎



食堂



ラグビー場



教室



グローバルラウンジ



A棟図書館



メインアリーナ



シンフォニーホール

## どんな「未来」を生きたいですか



校長  
岡田 直哉

皆さんは、将来どのような社会を生きることになると思いますか。情報化、多様化、グローバル化がますます進んだ社会になるといわれていますが、正確なところは誰にもわかりません。ただ、少なくとも「現在」とは異なる社会であることは間違いありません。異なる以上、「現在」を要領よく生きるためのスキルなど全く役に立たなくなるかもしれません。では、何が必要なのでしょう。それは、どのような社会であっても力強く歩んでいけるエンジンです。自ら考え、判断し、行動できる力です。この力を育てるのは、「こんな『未来』を生きたい」と願う夢にほかなりません。私たち人間は、「未来」を想定して生きる存在です。どんな「未来」を生きたいか。桐蔭学園で一緒に考えていきませんか。